

新聞白房

THE BONICHI SHIMBUN

第18066号 (昭和27年8月23日 第3種郵便物認可)【月曜休刊】

11月20日 火曜日

平成24年(2012年) 旧暦10月7日(仏滅)

天気	西の風やや強い		
	降水	06-12	12-18 18-24
潮位	満潮	10時05分/20時25分	小潮
	干潮	02時40分/15時27分	(布良)
		確率	0 0 0
		<small>(銚子地方気象台)</small>	

木質暖房機のモニター募る

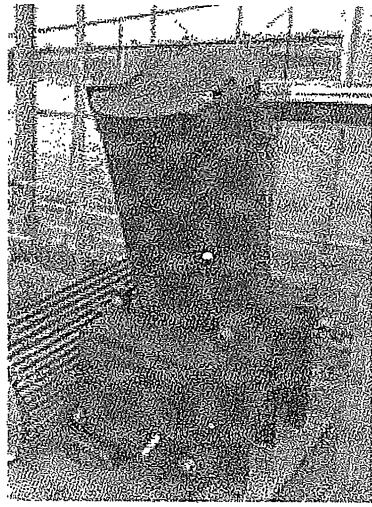
30日 ハウス暖房の経費削減を検証
締め切り

南房総

南房総市はきょう20日、ハウス園芸農家を対象に木質バイオマス暖房機の利用モニターを募集する。昨年度のモニター調査では、化石燃料に比べてCO2、経費ともに大きな削減効果がみられた。今年さらさら燃

木質バイオマス暖房機は、薪や木のチップ、ペレットを使う暖房機。間伐材などを使うため、燃費も抑えられ、環境にもやさしいのが特徴。

燃時間などを向上させた改良型で、希望者を募っている。



昨年度導入された木質暖房機

化石燃料の高騰がハウス農家の経営を圧迫する中、同市では木質暖房機の普及拡大を狙って、昨年度からモニター事業を開始。今年もモニターを募ることになった。

昨年度のモニター事業では、市内の花き農家3軒が暖房機を導入。燃料費はほぼ半減し、CO2の排出量も大きな削減効果があった。

今回使用する暖房機は、薪を投入するタイプ。昨年度の従来型を使用した農家からの要望を受け、熱量や燃焼時間を向上させた改良型。

募集するモニターは2人で、暖房機の設置費、燃料の購入費などは無料。モニターには、12月中旬から来年3月末までの間、暖房機を使用してもらい、ハウス内の加温効果やCO2削減効果などを検証してもらう。

対象は、市内で施設規模100から130坪程度のハウスの園芸をする人で、薪の貯蔵場所がある人など。応募者の中から実施環境を調査し、2人のモニターを決めるといふ。申し込み締め切りは30日。

申し込み、問い合わせは、南房総市地域資源再生課(0470-133-1073)まで。